

おおさかグローバルレター VOL. 3

大阪府国際化戦略実行委員会 ☎06-6948-6781

大阪府国際化戦略実行委員会では、大阪に数多くの外国人を呼び込むために、平成24年度から外国人の受入環境整備に取り組んできました。グローバルレターVol.2でご紹介した大阪留学プロモーション事業もその一環として実施したのですが、今回はそれ以外の個別事業として取り組んできたものについて、ご紹介します。

○大阪の情報、魅力発信事業

海外の方に大阪を知っていただくための情報源として、最も容易に活用いただけるものはインターネットです。このため、インターネット上であられる情報の中から大阪に関する有益な情報を的確に入手することができるよう、当委員会では、大阪に関する情報窓口となるポータルサイト「おおさかグローバルウェブサイト」を6月末に開設し、運用しています。このサイトは、「大阪の概要」、「大阪の魅力」、「観光」、「ビジネス」、「教育」、「生活情報」、「緊急の時」の分類ごとに関連する情報サイトを日本語、英語、中国語（繁/簡）、韓国・朝鮮語の各言語で掲載しており、大阪の魅力を知っていただくのはもちろんのこと、大阪で暮らす外国人の方にとっても便利な情報の提供を目指しています。また当委員会でも実施する事業に関連したニュースの発信、活動報告等の情報も掲載しています。



<http://osakaglobal.jp/>

○外国人材活用システム構築事業

①教育機関への受入促進事業

留学生の受け入れ先となる教育機関に円滑な受入事務と留学生サポートを進めていただくため、「留学生受入担当者研修会」を平成24年9月13日にマイドームおおさかで実施しました。府内の大学、専門学校等から73名の参加があり、留学生受入担当者の役割と注意すべき点、留学生の就職に当たっての就労ビザの取得に関する注意点、留学生の就職指導の事例紹介等について、大阪入国管理局や受入実績校の担当者から具体例や実体験を踏まえた分かりやすい説

明がありました。

この研修会のほか、「大阪府内留学生受入担当者のための相談会」を平成25年2月1日、8日、15日の計3回実施し、担当者が抱える個別の疑問や相談に留学生実務の経験が豊富な相談員が応えました。

②留学生の教育システムの実施

日本で学ぶ留学生が日本（大阪）の企業で働き、活躍してもらえるよう、留学生個々の能力を引き出し、企業で十分に

適応できる人材として育成することが留学生を受け入れる教育機関に期待されていますが、留学生のキャリア向上の取り組みには、ノウハ



（留学生受入担当者研修会の様子）

ウの構築が必要なることもあり、まだ広く府内教育機関に浸透している状況ではありません。このため、企業のニーズを踏まえた留学生向けキャリアアッププログラムを府内4校（大阪国際大学、阪南大学、修成建設専門学校、トラベルジャーナル学園）と日本への留学生の輩出実績のある外国1校（ベトナム・ドンズー日本語学校）においてモデル的に実施しました。カリキュラムは各校に応じて用意され、就職活動に対



（阪南大学での講義風景）

する高いモチベーションの持ち方、日本で働く上での常識理解、日本語と日本文化、日本での生活様式への関心や順応力の向上といったテーマのもと約90名の学生が受講しました。参加学生は、普段専攻している授業ではなかなか学べない留学生向けの特別講座を通じて、日本への興味と理解をさらに深めることができたのではないかと思います。

③留学生の日本理解促進と生活サポート整備

大阪府内の留学生を対象とするボランティアリーダー育成プログラムを全2クール実施しました。このプログラムは、学業とアルバイトだけで留学生生活を終えるのではなく、ボランティアという活動を通じて大阪の地域の人々と出会いながら、大阪で暮らすことの楽しさや魅力を実感し、大阪を好



(リーダー研修会の様子)

きになってもらうことで、ひいては大阪の良さを世界に広めてもらうことを目的とした事業です。ボランティアのリーダー育成研修を通じて、さまざまなボランティアとリーダーとしての活動実践を体験するプログラムに合計23名の留学生が参加しました。参加者からはボランティアイベントに参加し、「大阪の情熱」を感じることができ、大阪に来て本当に良かったといった感想が寄せられました。

④就職支援・外国人の雇用支援システムの整備

大阪で学ぶ留学生が卒業後に大阪の企業で活躍してもらうためには、留学生をしっかりと企業と結び付ける仕組みを提供することが重要となっています。そこで、当委員会では、グローバルインターンシップと合同企業説明会を開催し、留学生と企業の橋渡し事業に取り組みました。

まず、インターンシップ事業については、6月、7月、11月の計3クール実施し、139名の留学生が参加しました。この事業では、企業面談会とインターンシップ実施前にそれぞれ事前研修の時間をしっかりと確保しており、社会人としての基礎的マナーやコミュニケーション術、ビジネスマナーや日本企業特有の文化について学ぶことになっています。参加学生は、専門の講師から時に厳しい指導を受けながらも、真剣な表情で講義を受講していました。また、面談会では、興味のある企業のブースを回り、一生懸命質問をしたり自分をアピールしたりするなど、研修の成果をしっかりと発揮している様子がうかがえました。この面談会では、79名のマッチングが成立しました。インターンシップや研修を通じて、



(第3回面談会の様子)

「就活力」を磨くことのできる機会を留学生に提供することができたのではないかと思います。

このほか、平成25年3月1日に大阪産業創造館で実施した、合同企業説明会については、計20社の企業と留学生221名の参加がありました。



(合同企業説明会の様子)

平成24年度から本格的に実施した大阪府国際化戦略実行委員会事業については、そのすべてが初めての取り組みということもあり、試行錯誤を重ねながら進めてきましたが、計画されていたメニューはすべて無事終了することができました。この場をお借りして、様々な機関・団体及びその関係者の皆様からご支援とご協力をいただいたことに心よりお礼申し上げます。初めて実施したことによって見えてきた課題もありましたので、平成25年度は、課題の解消と事業のさらなる充実に取り組んでいきたいと考えています。その様子については、引き続きグローバルレターでご紹介する予定ですので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。